

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、漢字の読み書きや言葉の意味など、他教科にも関わる基本的な部分において、全国平均よりも正答率が高い結果となりました。また、失礼のない言葉遣いを心がけるなど学校生活での経験が活かされた結果と思われます。

数学の証明や図形の設問では、正答率が全国平均を上回る結果となり、生徒同士で問題解決に向けた話し合い活動を増やしたことで、理解力の向上につながったものと考えています。

質問紙調査では、「人が困っているときは、進んで助けていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問において、肯定的回答率が全国平均を上回りました。本校が継続して取り組んでいる「あいさつ運動」や「ボランティア活動」など、保護者や地域の方との交流やSDGsへの取組が成果をあげていると思われます。

課題と対応

国語の授業では、普段から自分の考えをまとめて説明することを苦手としているため、引き続き「自分の考えを言語化し、他者と共有する」活動を増やしたいと考えています。

文章やグラフなどを読み取って答える設問の正答率が低かったことから、重要な部分を読み取ることに重点的に取り組んでいきます。

授業で既習事項を振り返る機会を効果的に設定し、学習内容の更なる定着を図りたいと考えています。

質問紙調査の結果から、家庭学習の時間が短いことが分かりました。家庭学習で取り組みやすい課題の提示を工夫したいと思います。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査では、家で宿題・予習・復習をするなどの家庭学習の時間は、平日・休日ともに全国平均より低い結果でした。学習内容を確実に身に付けるためにも、特に宿題や復習への取組は大切です。継続的に家庭学習をする習慣を付けるようご家庭でも声かけや確認をお願いします。

メディア接触コントロールに取り組んでいますが、依然として携帯電話、スマートフォンやコンピュータでSNSやゲーム、インターネットに触れる時間が長いという結果が出ています。家庭学習の時間確保や子どもたちの心身の健康な育成のためにも、ご家庭では利用時間等の約束づくりやフィルタリングの設定をぜひお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

| | 教科・質問紙 | 成果 |
|------|--------|----------------------------------|
| 第1学年 | 国語 | 文脈に即して漢字を正しく書いている。 |
| | 社会 | 日本国内の地形の特徴や気候の特徴について理解している。 |
| | 数学 | 計算のきまりを理解し、整数・小数・分数の計算をすることができる。 |
| | 理科 | 植物の成長に必要な条件について理解している。 |
| | 英語 | 聞く力は、全体的によく身に付いている。 |
| | 学習状況 | 多くの生徒が、自分で計画を立て、家庭学習に取り組んでいる。 |
| 第2学年 | 国語 | 漢字の読み書き、登場人物の心情が理解できている。 |
| | 社会 | 社会的事象について正しく理解できている。 |
| | 数学 | 計算のきまりを理解し、四則混合の計算をすることができる。 |
| | 理科 | ロウの状態変化における体積変化が理解できている。 |
| | 英語 | 語彙や語形・語法の知識理解は比較的できている。 |
| | 学習状況 | 各教科とも授業に対する理解度は高く、読書の好きな生徒が多い。 |

課題とその対応

| | 教科・質問紙 | 課題 | 対応 |
|------|--------|------------------------------------|--|
| 第1学年 | 国語 | 慣用句の意味を理解することに課題がある。 | 国語においては、慣用句を用いた例文づくりの課題を定期的に設定する。数学においては、授業で割合の問題を扱うときに、小学校で既習の百分率と小数・分数との関係を復習しながら進めていく。社会においては、各種グラフの特徴について、もう一度復習をする。また、地理・歴史の分野において、積極的にグラフを読み取る時間を設けたい。理科においては、溶液とはどのようなものかを学習し、いくつかの溶液を実験等を通して学習する。英語においては、単語テストを定期的に行い、力をつけていく。学習状況においては、自分から進んで家庭学習を計画して取り組むが、短時間で終わっているもので、しっかりと復習できるような課題を設定していく。またICT機器を活用して授業を進めていく。 |
| | 社会 | 折れ線グラフや帯グラフ、分布図などの資料を読み取ることに課題がある。 | |
| | 数学 | 基準量と割合から、比較量を求めることに課題がある。 | |
| | 理科 | 水溶液の特徴を理解し、その特徴から種類を見分けることに課題がある。 | |
| | 英語 | 単語の意味理解に課題がある。 | |
| | 学習状況 | 学校の授業時間以外に、家庭学習に費やす時間が少ない。 | |
| 第2学年 | 国語 | 部首名を理解することに課題がある。 | 国語では、漢字の学習に重ねて部首の確認もしていけるようにする。地理・歴史の分野それぞれにおいては、社会的事象の理由について資料等を活用して考え、文章で表現する時間を授業で設定する。また文章・グラフ・絵などから正しく情報を読み取る力も授業の中で意識して行うようにしていく。理科においては、力の働き方についての問題を解くことで復習し定着を図る。英語においては継続的に週末課題として英作文（日記）を書かせたり、教科書以外の長文読解の課題を家庭学習に取り入れたりしていく。また学習状況においては、キャリア教育や進路学習などの取組から、将来に対する心構えや自己肯定感を高める取組を進めていく。 |
| | 社会 | 社会的事象が起こる理由を説明することに課題がある。 | |
| | 数学 | 文章を読み、自ら方程式をつくることに課題がある。 | |
| | 理科 | 力の働き方について正しく理解することに課題がある。 | |
| | 英語 | 長文を読み取ること、3文以上の英作文に課題がある。 | |
| | 学習状況 | 将来の夢や目標がはっきりしていない生徒が比較的多い。 | |

【保護者・学区の方へのお願い】

自分で家庭学習の計画を立て、学習時間を確保して取り組めるよう、家庭でも声掛けを行ってください。また、子どもたちの自主性を伸ばすため、家庭や地域での活動を増やし、様々な経験をさせていただけたらと思います。